

八王子市大横・東浅川・南大沢保健福祉センター ウェブ会議システム 利用規約

1 利用規約について

本規約は、八王子市大横・東浅川・南大沢保健福祉センター(以下「保健福祉センター」という。)の行う講習会に関し、Zoom Video communications, Inc が提供するクラウド型ウェブ会議システム「Zoom」を利用して参加する者(以下「利用者」という。)が、本システムを利用する場合に必要な利用環境や遵守事項を定めるものです。

2 利用規約の同意

保健福祉センターは本規約に基づきウェブ会議システムを運用します。利用者は、本規約に同意いただくことが必要です。ご利用になる前に、必ず本規約を十分にお読みください。

3 サービスの提供

ウェブ会議システムの提供は、保健福祉センターの運用により、Zoom のサービス提供事業者 Zoom Video communications, Inc が行います。

4 利用環境

ウェブ会議システムは、インターネットの利用を前提としたシステムです。利用者は、Zoom Video communications, Inc が推奨する環境を自己の責任において準備することとします。なお、保健福祉センターは、システムが常に正常に動作することを保証するものではありません。

5 利用者の責任

- (1) ウェブ会議システムを利用して会議に参加した者は、利用者の肖像、音声ウェブ会議システム上で通信されることについて同意したものとみなします。
- (2) 利用者は、自己の判断と責任に基づきウェブ会議システムを利用し、保健福祉センターに対して、いかなる責任も負担させないものとします。
- (3) 利用者は、ウェブ会議システムの利用にあたり、必要な機器及び通信回線、通信費は自己の負担において準備するものとします。
- (4) 利用者は、ウェブ会議システムの利用の前に、自己の機器について、マルウェア感染防止等必要なセキュリティ対策を行う必要があります。
- (5) ウェブ会議システムに関係しないソフトウェアやアプリケーションは、会議の参加前に終了してください。

6 個人情報の取扱い

- (1) 保健福祉センターは、ウェブ会議システム上では、情報漏洩等を防止するため、原則個人情報を取り扱わないものとします。ただし、利用者自身が同意する場合は、この限りではありません。
- (2) 保健福祉センターは、個人情報保護関連法令・例規等で定める場合を除き、個人情報の目的外利用を行うこと、及び Zoom Video communications, Inc 以外の第三者に個人情報を提供することは一切ありません。
- (3) 保健福祉センター及び Zoom Video communications, Inc において、個人情報を取り扱う範囲は必要最小限とし、個人情報保護関連法令・例規等の規定に違反して保有する個人情報を漏らした者には、当該法令等に基づく罰則を適用します。

7 利用時間

ウェブ会議システムの利用時間は、保健福祉センターが指定します。

8 不具合時の対応

ウェブ会議システムが利用できなくなった場合は、下記の開催主管課までご連絡をお願いします。

大 横保健福祉センター 電話:042-625-9200 FAX:042-627-5887
東浅川保健福祉センター 電話:042-667-1331 FAX:042-667-7829
南大沢保健福祉センター 電話:042-679-2205 FAX:042-679-2214

9 禁止事項

ウェブ会議システムの利用に当たっては、次に掲げる行為を禁止します。

- (1) ウェブ会議システムに対して、自己を偽り、又は他人を装って不正にアクセスすること。
- (2) ウェブ会議システムの管理及び運営を故意に妨害又は破壊すること。
- (3) ウェブ会議システムに対し、マルウェアに感染したファイルを故意に送信すること。
- (4) 他の利用者 ID、パスワード等を不正に入手し、使用すること。
- (5) 自己の利用者 ID、パスワードを他人に譲渡すること。
- (6) ウェブ会議システムの全部又は一部を第三者にはん布、送信その他の方法で提供すること。(例:ウェブ会議システムの録音、録画及び撮影、内容及び配布資料の複製、公衆送信、アップロード等、その他 SNS 等インターネットへの転載、書き込みを行うこと。)
- (7) ウェブ会議システムに改変を加えること。
- (8) ウェブ会議システムの改変又は解析を試みること。
- (9) ウェブ会議システムに含まれる著作権表示その他の財産権表示を消去又ははく奪すること。
- (10) ウェブ会議システムに含まれるコンテンツの修正、複製、改ざん、販売等を行うこと。
- (11) ウェブ会議システムを本来の目的以外で利用すること。
- (12) その他法令若しくは公序良俗に違反する行為、そのおそれのある行為又は保健福祉センターが不適切と判断する行為

10 違反行為に対する防御措置

保健福祉センターは、上記 9 の禁止事項のいずれかに該当する行為が明らかな場合、又は該当する行為がありうると疑うに相当な理由がある場合は、利用者へ事前の通知を行うことなく、利用者の利用停止等の措置を講ずることができるものとします。

11 ID の取得とパスワードの設定

- (1) 保健福祉センターは利用者 ID・パスワードを付与し、あわせて会議 ID を設定します。
- (2) 利用者は、会議に参加するにあたり、利用者 ID、パスワード、会議 ID を入力する必要があります。

12 利用者 ID 及びパスワードの管理

- (1) 利用者は、保健福祉センターが通知した利用者 ID・パスワードを、自己の責任で管理し、漏洩防止に努めることとします。
- (2) 保健福祉センターは、利用された利用者 ID 及びパスワードに基づき、すべて当該利用者 ID の利用者による行為であるとみなします。保健福祉センターは、利用者 ID 及びパスワードの事故により発生した損害等について、一切の責任を負いません。
- (3) 利用者が利用者 ID 又はパスワードを亡失した場合には、保健福祉センターは改めて新規の利用者 ID を発行します。

13 本規約の変更

保健福祉センターは、保健福祉センターが必要と認めた場合は、本規約を変更できるものとします。変更後の規約は、保健福祉センターが別途定める場合を除き、利用者に変更を通知した時点から効力を生じるもの

とします。

附則

この利用規約は、令和 3 年 6 月 10 日から施行する。